

友 和

NO.526

発行日 令和3年2月1日

発行所 社会福祉法人 友和の里

〒738-0203 広島県廿日市市友田 218-38

tel 0829-74-2157 fax 0829-74-2154

HP : <http://yuuwanosato.com/>

発行者 施設長 川本 靖

<貝通し班>



！業者分の作業が終わりました。
次の業者の作業に取り掛かるため準備中です。



<創作班>

今月もウエスとゴム入れと畑での作業を頑張っているわが班です。
雪が多く畑の水道も凍るような日々ですが、毎日笑顔で頑張っています



<園芸療育班>

1月18日より缶つぶしをスタートしました。
ですが、まだ皆様からの缶の受付はせず、友和の里に残っていた缶からつぶしていきますのでご了承ください。



<陶芸班>



1 月中は枇杷の葉の入浴剤のお手伝いをしています。それと並行して、皆さんに参加して頂くキャップ入れの道具を皆で色を塗ったりして作成しました。新しい物好きな利用者さん数名で取り合いになっています。



<通所部より>

～新年会を終えて～

新年を迎え、1月8日（金）に令和3年の新年会を行いました。



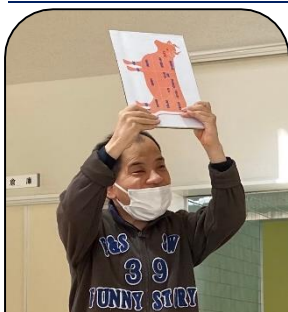
この度は還暦を迎える方がいましたので、理事長から祝福のお言葉を頂き、花束と記念品、手作りで飾りつけた羽子板をプレゼントしました。そして、今年の年男・年女の方4名のご紹介をしました。

午後より、対象者へお渡しするお祝いカードの作成をしました。飾りつけにシール貼りを皆さんにしてもらいプレゼントをしました。



井場 孝行

～開所日ワクワク通信～



1月の開所日で予定していたとんどは、新型コロナウイルスの影響で中止となったため、代わりに作業班対抗で干支の絵合わせをしました。

裏面の色が邪魔をしたのか、なかなか絵が合わず思わぬ長期戦となり、開始45分、何とか最後のカードが合い貝通し班が優勝しました。

お土産に今年初めの運試しとしておみくじ付きクッキーを持って帰っていただきました。みなさん今年の運勢はいかがでしたか？

池田 識彰

<入所部より>

立春とは申しませんが、まだ寒さ厳しき日が続いております。

コロナウイルス感染防止対策として、今年の新年会は通所部、入所部別々で実施しました。午前は今年還暦を迎えられる方をお祝いし、年男年女の方々と写真撮影を行いました。

また、友和神社を作り皆さんで参拝し、獅子舞に頭を噛んでもらい無病息災を願いました。午後からは、映画鑑賞を行いおやつとジュースを皆さんで食べ、新年会を楽しみました。



岡田 泰祐

～入所部ワクワク通信～

1月27日に書初めを行いました。会場は、感染防止対策として食堂とグループホームに分け、書初めの準備をしている職員の姿を興味津々に見ておられる利用者さんがおられました。

書初めは、利用者さんに自由に書いていただき、出来上がった作品はイベントルームに展示した後、保護者の方へ送らせていただきます。

午後からは、にじのえきさんに注文した駄菓子を、ジュースと一緒に皆さん美味しく食べておられました。



荒川 渡

～お知らせ～

1月から、入所部に、松本尚子(まつもと なおこ)生活支援員、中原瞬(なかはら しゅん)生活支援員が配属されました。よろしくお願いします。

<グループホームより>

12月27日（日）年末の餅つき大会を行いました。

今年はコロナ禍の影響によりグループホームの利用者さんのみで餅つきを行いました。餅つき大会中は天気に恵まれ皆さん台唐（だいがら）を使っ
ての餅つきや杵での餅つきを楽しめました。

皆さん、餅をつく度に「よいしょ〜！」と歓声を上げて下さいました。

午後から大根餅・きな粉餅・ぜんざいと盛り沢山で召し上がって頂き満足な表情をされておられたのが印象的でした。



永中 崇裕

< 1月の行事食 >



～ありがとうございます～

入所部 沖田さまより
マスクをご寄附いただきました。



コーヒーブレイク 第30話

理事長 河野 義刀

「コロナ禍での年越しから思うこと」

皆さんは年末年始をどのように越されましたか。いわゆる年越しの過ごし方は一年の中でもっとも大切な節目となります。いいえ、なるはずでした。毎年、当たり前のように一家だんらんを過ごしていましたが、コロナ禍によって子どもたちは帰るに帰れず、行くに行けずという状況になってしまいました。

正月というのは自分や家族を振り返るのに絶好の機会でした。親の立場から申しますと、自分たちの願いをつなぐ貴重なタイミングにもなります。具体的には、正月に子どもたちが帰ってきたら、自宅周辺の草刈りでさえしんどさを覚えるなど年を重ねていく自分や妻のこれからの介護を子どもたちはどのように考えているのか。子どもたちは今住んでいる自宅に将来住もうと思っているのか。田や畑の耕作、山の管理をどんなふうに考えているのか。墓所の守りはどうするのか…。これまで可能な限り、子どもたちに負担をかけないようにと頑張ってきたつもりでしたが、これからのことを考えていくと不安や心配が次から次へと出てきます。ですから余計に、子どもたちがおそらく帰郷するだろう正月への期待が膨らんでいたのです。その時、不安や心配などを子どもたちと少しでも話し合って、できるだけ円滑なリレーをしたい。子の思いを確認したい。そして、安心したいと。

しかしながら、帰省したとしても、実際には、子どもたちの目は孫たちに向きがち。当の孫たちは不慣れな祖父母宅より一日も早くコンビニなどが近くにある自宅に帰ろうとする。子どもたちは、親の意見より孫の意見を重視。肝心な話し合い、リレーは延期されてしまう。いとも簡単に。

実は、そのようなリレーというのは、家単位はもちろんのこと、これまでの自分とこれからの自分へのリレーにも当てはまる気がしてきました。

話したいのに話せない。伝えたいのに伝えられない。ふだんはあまり思わないこうした気づきは、コロナ禍のお陰かもしれません。コロナ禍をマイナスばかりに捉えず、これまでの自分の考え方、捉え方を見直していくきっかけに活用するのも一つの手かもしれませんね。

～訂正～

先月号の『コーヒーブレイク』において、4月開所予定の「フレンドホームゆうわ」についての記述で、～利用者さんは日中もホームで過ごされます。いわゆる職住一体というわけです～と説明させていただきました。しかし、職住はホームだけではなく、友和の里も含めた一体ということです。言葉が足りず、ご心配を抱かれた読者さまもいらっしゃるようでお詫びして訂正いたします。

＜2 月 行 事 予 定＞

1 (月)	管理者会議	15 (月)	
2 (火)		16 (火)	
3 (水)		17 (水)	
4 (木)		18 (木)	部署会議
5 (金)		19 (金)	通所部衛生の日
6 (土)		20 (土)	通所部開所日
7 (日)		21 (日)	
8 (月)		22 (月)	
9 (火)		23 (火)	天皇誕生日
10 (水)	通所・入所部会議	24 (水)	
11 (木)	建国記念の日	25 (木)	衛生委員会
12 (金)	グループホーム会議	26 (金)	
13 (土)		27 (土)	
14 (日)		28 (日)	

3月の予定

1 日 (月) 管理者会議

10 日 (水) 通所・入所部会議

12 日 (金) GH 会議

18 日 (木) 部署会議

19 日 (金) 通所部衛生の日

20 日 (土) 春分の日

25 日 (木) 衛生委員会

の予定です。



＜2月行事予定＞



1	月	ごはん・味噌汁・魚の煮つけ・炒め物・果物	
2	火	2月行事食	
3	水	ごはん・スープ・マーボー豆腐・酢の物・果物	
4	木	焼きそばパン・たまごパン・スープ・サラダ・牛乳	
5	金	ごはん・味噌汁・豚肉の生姜焼き・和え物・ヨーグルト	
6	土		
7	日		
8	月	ごはん・味噌汁・鶏肉の竜田揚げ・煮物・果物	
9	火	ごはん・スープ・魚の香り漬け焼き・炒め物・果物	
10	水	ごはん・スープ・ポークピカタ・サラダ・ゼリー	
11	木		
12	金	ごはん・汁物・鯖の味噌煮・酢の物・牛乳	
13	土		
14	日		
15	月	ごはん・味噌汁・鶏肉のわさび照焼・炒め物・ヨーグルト	
16	火	ごはん・味噌汁・牛肉と舞茸の甘辛煮・酢の物・果物	
17	水	ごはん・スープ・厚揚げの中華煮・和え物・ゼリー	
18	木	ハンバーガー・スープ・サラダ・牛乳	
19	金	ごはん・味噌汁・鮭の風味焼き・煮物・ヨーグルト	
20	土	キムチ丼・スープ・酢の物・ゼリー	
21	日		
22	月	ごはん・スープ・豚肉のパン粉焼き・サラダ・果物	
23	火		
24	水	ごはん・味噌汁・鯖の塩焼き・揚げ出し豆腐・ゼリー	
25	木	中華丼・スープ・酢の物・牛乳	
26	金	ごはん・スープ・ハンバーグ・サラダ・ヨーグルト	
27	土		
28	日		

やむをえず献立を変更することがあります。あらかじめ御了承ください。

